

2021年度 講義概要（シラバス）

科目名	広島からの平和学：実践の方法
担当者	平和研究所 教授 水本 和実
履修時期	集中（後期）
履修対象	1・2年
授業形態	講義
授業の目的	広島の平和の取り組みに関する一定の基礎知識を持つ学生（1、2年生が中心）が、広島平和文化センター主催の市民向け平和講座「ヒロシマ・ピースフォーラム」（全6回）に市民とともに参加し、被爆体験の継承や平和の実践活動を行っている学外の専門家から学ぶ。フォーラムでは市民と学生を含む7、8人のグループに分かれての討議も行い、結果はグループごとに全員の前で報告する。最終レポートでは、学んだことを土台に平和についての考えをまとめる。
到達目標	市民講座「ピースフォーラム」で広島の被爆問題に加えて世界の多様な平和の課題について学び、自分の言葉で説明できる（普遍的教養）。 平和の実践経験をもつ専門家から、多様な平和活動について学び、自ら実践する能力を習得し、実行できる（専門的知識・技術・技能）。 一般市民と共に学び、グループ討議などを通じて自分の考えをまとめ、相手に伝え、建設的な意見交換ができる（課題解決能力）。
受講要件	(1) 6回の講義全てに出席可能であること。 (2) 「受講の動機」について1200～1500字程度の文章を作成し、メール添付のWord文書で9月30日までに水本宛に提出すること（メールアドレス： kzm-mzmt@hiroshima-cu.ac.jp ）。提出文書の形式は自由だが、必ず氏名、学籍番号、学部学科、学年を明記すること。
履修取消の可否	可
取消不可の理由	—
事前・事後学修	（事前学修）10月初めに学内でガイダンスを行います。開講後は、毎回事前に参考となる文献等を読み、関連ニュースや新聞記事に目を通しておいて下さい。 （事後学修）講義終了後は、期末レポート作成のため関連するテーマの文献を3冊以上読んでもらいます。
授業内容	I. ガイダンス（学内。日時・場所は事前に掲示します） II. 広島平和文化センター主催「ヒロシマ・ピースフォーラム」との連携講義。 会場：広島平和記念資料館、まちづくり市民交流プラザ ほか 日程；10月～12月の土曜日13:30～17:00に計6回。 <以下の日程は2020年のものです＝参考用> 第1回(10月17日)「袋町国民学校地下室の奇跡－生存児童3人の戦後」ほか 第2回(10月31日)「被爆体験講話」ほか 第3回(11月7日)「永井隆博士が残したもの」ほか 第4回(11月21日)「被爆体験詩の朗読体験」ほか 第5回(12月5日)「五輪と平和～戦没オリンピックの足跡～」ほか 第6回(12月19日)「グループ討議」、感想発表、統括、閉講式 III. 期末レポート作成（以下の二つの課題を出題の予定。講義で指示します） 課題(1)本講義を受講して「平和」について新たに教えられた事、気づいた事、認識を新たにした事等があれば説明して下さい。以前の自分の考え、講義で教えられた内容（講義名、講師等も含む）、そして自分の考えがどう変わったかを具体的に述べて下さい。（1000字程度） 課題(2)本講義で扱われたテーマや内容のうち関心を持ったことがあれば、そのテーマを掘り下げて述べて下さい。参考文献を3点以上用いること。（1000字程度）
期末試験 実施の有無	実施しない

評価方法・基準	6回の講義に全て出席し、受講態度が良好でグループ討議にも積極的に参加する、などの平常点（60%）および期末レポート（40%）で評価します。6回の出席および期末レポートの提出は単位取得に必須です。
教科書等	参考書：毎回、講義で必要な資料を配布します。参考文献があれば適宜指示します。
担当者プロフィール	（水本）原爆・核兵器の問題および広島からの国際平和貢献活動などについて研究・実践しています。著書に『核は廃絶できるか』（単著、法律文化社）、『平和政策』（共著、有斐閣）、『人道危機と国際介入——平和回復の処方箋』（共著、有信堂）、『21世紀の核軍縮——広島からの発信』（共著、法律文化社）など。 研究室：情報科学部棟別館4階 414号室
授業に関連する実務経験	担当者は広島平和研究所に着任する前に16年間、新聞記者を務めた。盛岡、川崎、東京、ロサンゼルスなどで勤務経験あり。
課題や試験に対するフィードバック	毎回講義で質疑の時間を設けるほか、プレゼンテーションに対しては講義の中でコメントの時間を設け、レポートについても、個別に講評を行う。
アクティブ・ラーニング	
キーワード	広島、平和、被爆体験証言、平和記念資料館、復興、戦争 国際協力、国際支援
備考	会場までの交通費は各自、負担して下さい。今年度はコロナウイルス感染予防のため、履修者数の上限を30人とし、履修希望者が多い場合は、「受講要件」の提出文書等で審査を行います。